

かみさと



学校教育目標

豊かな心もち
他のために行動できる子
やさしく かしく
たくましく

㊦んがえて行動 ㊦んなにあいさつ

㊦そい合って働く ㊦もだちを大切に

さいたま市立上里小学校 学校だより

令和6年4月30日(火) 5月号

発行者 校長 藤田 敦

〒339-0006

さいたま市岩槻区上里2丁目2番地

TEL048-794-2316

見えないものをみる

校長 藤田 敦

さわやかな風が吹き、昇降口前のこいのぼりが今年も気持ちよさげに空を泳いでいます。

今年度最初の授業参観、懇談会では、たくさんの保護者の皆様に御来校いただき誠にありがとうございました。4月当初の児童の学びの様子を御覧いただけたかと思います。どのクラスにおいても、児童が一生懸命に学習に取り組む姿が見られました。

日々の学校生活において、児童の一生懸命さやがんばる姿が、たくさんの場面で見られることが何よりもうれしく思うことであります。例えば、1年生のペースに合わせてゆっくり歩き、時には1年生の手を握りしめてくれる心やさしい登校班長の姿、「もう〇〇年生だよ」と言って、進級の喜びを表現しながら「おはようございます」と力強くあいさつする児童の姿、授業中、自分の考えをはりきって伝える姿、じっくりと考え、課題解決する姿。業間や昼休みに校庭で、友だちとだけでなく、時には教師と一緒に力いっぱい遊ぶ姿…。スタートの4月だけでも、数えきれないほどの児童の輝く姿が校内外に広がっています。

これらの姿を支えてくださっている保護者の皆様、登下校時の見守りをしてくださっている地域の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

さて、頭の中で精いっぱい考えていることや教師の見ていないところでのがんばり、何気ない友だちへの気遣いなど、児童のがんばりやよさには、見えないものがあります。また、不安や悩みなど、表現しにくいことも見えにくいものだと思います。我々教職員は、行動観察や会話、ノートへの記述、アンケートなど様々なものから児童の状況を把握しています。それでも心の内や健康状態の変化等見えないものもあります。そこで、5月7日からさいたま市すべての学校で運用(昨年度末に試験運用)となるSSDB(スクールダッシュボード)の活用を重視してまいります。朝の登校後、児童はPCを起動し、「おはようメーター」で心の状況と体の調子を選択肢の中から選んで入力します。また、单元ごとや必要に応じて授業アンケートに回答し、学習内容の理解度や授業への手ごたえを入力します。児童が入力したデータをもとに、教師は児童の悩みや困りごとに気付きやすくなります。また、学習の記録を見ることで学習の支援や授業改善の必要性に気付くことができます。SSDBには、上記のほか、出欠席の記録や学習・生活の記録などのこれまで点在していたデータが一覧となり、総合的に児童の状況を把握することができます。見えにくいものが見えやすくなり、見えてはいたが関連付けて把握できていなかった状況が改善されることは大きな変革であると捉えています。

4月に開設した「Sola ルーム」も含め、「児童に寄り添う」を具体的な方法で行い、児童一人ひとりのよりよい成長のため教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。今月もどうぞよろしくお願いたします。

